

令和8年度（2026年度）熊本県立済々黌高等学校入学者選抜要項

本校の令和8年度（2026年度）入学者選抜は、「令和8年度（2026年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」（熊本県教育委員会）に基づき実施する。

【 後 期 （一 般） 選 抜 】

1 募 集 人 員

全日制 普通科 400人

2 出 願 資 格

入学を志願できる者は、本県の前期（特色）選抜又は中高一貫教育（連携型）に係る入学者選抜に合格した者以外の者であるとともに、次の（1）から（3）のいずれかに該当する者とする。

- （1）中学校（義務教育学校及び特別支援学校中等部を含む。）を卒業した者又は令和8年（2026年）3月に卒業見込みの者
- （2）中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和8年（2026年）3月に修了見込みの者
- （3）学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3 本 校 通 学 区 域

熊本市、合志市、宇土市、宇城市、上益城郡、下益城郡、菊池郡菊陽町及び菊池市のうち旧泗水町

4 出 願 期 間

- （1）令和8年（2026年）2月12日（木）から2月17日（火）正午までとする。
志願者が出願サイトへの所定事項の入力及び入学者選抜手数料の支払いを行い、出身中学校長が、中学校等専用サイトを通じ、承認を行った時点で「出願」とみなす。
また、出願に係る書類（様式5、12、21及び22）の提出については、当該期間の毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、郵送による場合は、2月16日（月）までの消印のあるものに限り受け付ける。
- （2）県外からの出願においても出願期間は（1）に示すとおりであるが、転勤等やむを得ない事情によってこの期間に出願できなかった場合には、入学式当日までに本校の学区内に保護者とともに確実に転居し、入学後も通学区域内から通学することが確認できることを条件に、特例として令和8年（2026年）2月24日（火）から2月27日（金）午後4時まで受け付ける。なお、この場合、やむを得ない事情のため令和8年（2026年）2月17日（火）までに出席できなかったことを証明する書類を添付すること。

5 受 付 場 所 ※紙媒体による提出書類

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2丁目22番1号 熊本県立済々黌高等学校

6 出 願 手 続 等(詳細については、別途「インターネット出願の手引き」等を参照こと。)

※「インターネット出願の手引き」等は熊本県教育委員会及び本校のホームページに掲載する。

- （1）志願者情報等登録
志願者は、令和7年（2025年）12月1日（月）から令和8年（2026年）2月17日（火）正午までに、本校のホームページから出願サイトにアクセスし、所定事項の入力等を行う。
- （2）出願手続
ア 出願者は、次の書類等を出身中学校長を経由して本校校長に提出すること。なお、(ア)～(ウ)については、上記（1）において入力等を行ったデータにより自動的に作成され、直接提出されるため紙媒体での提出は不要。また、(エ)については、出願サイトを通じて納付する。

(ア) 入学願（本校が定めた（様式2））

- a 入学願記載事項の証明に当たっては、出身中学校長は、厳正な調査に基づいて責任ある証明をしなければならない。なお、4の（1）の承認をもって証明に代えるため、出身中学校長の職印は要しない。
- b 学区外の中学校出身者で、学区内として出願する者は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明できる書類を出願期間内に文書で添付しなければならない。
- c 学区内、学区外の記載について疑義がある場合は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明する書類の提出を求めることがある。
- d 入学願の「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、次のとおりとする。
 - (a) 「生活の本拠」欄は番地等の記入を要しない。
 - (b) 事情がある場合は記入を要しない。なお、出身中学校長は出願期間内に本校校長に説明をするものとする。

(イ) 受検票（様式3）

(ウ) 写真票（様式4）

上記（1）において、デジタルカメラやスマートフォン等で撮影した写真を、写真票用データとして登録（アップロード）する。なお、登録するデータは、令和7年（2025年）9月以降に撮影したもので、脱帽、正面、上半身のものとする。

(エ) 入学者選抜手数料

入学者選抜手数料は、2,200円とする。指定の納付書により、令和7年（2025年）12月1日（月）から令和8年（2026年）2月17日（火）正午までに出願サイトを通じて納付する。なお、納付に係る事務手数料は出願者の負担とし、一旦納付した入学者選抜手数料及び事務手数料は理由のいかんを問わず返付しない。

イ 上記（2）の（ア）～（ウ）を受理した場合、出願サイトを通じて受検票を交付する。

ウ 出願者のうち、欠席日数が1年間で30日以上の方については、自己申告書（様式5）を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は自己申告書を提出することができる。自己申告書（様式5をコピーして使用しても可。）は、出願者本人が記入すること。

自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒（定形。切手は不要。）を同封の上、厳封した後、出身中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。

出身中学校長は、自己申告書が提出された場合、これを入学願、調査書等とともに、本校校長に提出しなければならない。

エ 出願は、1校限りとする。いったん入学願を提出した後は、（6）の「出願変更」及び（7）の「出願取消し」の場合を除き、どのような変更（出願期間内に、ある高等学校への出願を取り下げて、別の高等学校に出願することも含む。）も認めない。

オ インターネット環境が整わない等のやむを得ない事情により、インターネット出願ができない志願者は本校に問い合わせること。

(3) 調査書・成績一覧表（様式6、様式7）

ア 調査書は、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のように作成しなければならない。ただし、令和7年（2025年）3月以前に中学校を卒業した者については、当該年度における熊本県立高等学校入学者選抜要項による調査書の様式に従って作成すること。

なお、令和2年（2020年）3月以前に中学校を卒業した者については、調査書の提出を要しない。

イ 成績一覧表は、令和7年（2025年）12月31日現在で作成し、令和8年（2026年）1月6日（火）から1月9日（金）までに、当該教育事務所長等の証明を受けたものでなければならない。ただし、令和7年（2025年）3月以前の卒業者に関する成績一覧表については、過去に当該教育事務所長等に審査、証明を受けたものの写しに出身中学校長による原本証明をしたものでもよい。この場合は、当該教育事務所長等への提出を省略するものとする。

なお、令和2年（2020年）3月以前に中学校を卒業した者については、成績一覧表を作成する必要はない。

ウ 出身中学校長は、調査書及び証明を受けた成績一覧表（１部）を、令和８年（２０２６年）２月２４日（火）から２月２６日（木）までに、紙媒体で本校校長に提出しなければならない。受付時間は、午前９時から午後４時までとし、最終日は正午までとする。

(4) 学区外からの出願

学区外の出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の１３パーセント以内とする。なお、学区外の出願者のうち、県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の５パーセント以内とする。

(5) 県外からの出願

ア 県外中学校出身者で本校に出願する者は、上記（１）のアに示した必要書類等のほかに、「県外公立高等学校入学志願についての証明書」（「令和８年度（２０２６年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」における様式２１）を添付しなければならない。

イ 当該中学校長は、熊本県教育委員会及び本校校長に、成績一覧表を令和８年（２０２６年）２月２４日（火）から２月２６日（木）までに各１部提出しなければならない。なお、様式については、当該教育事務所長等の証明が不要なため、県教育委員会ホームページに掲載する県外中学校出身者用の様式を使用すること。

(6) 出願変更

ア 出願変更したい者は、１回に限り変更することができる。

イ 出願変更期間は、令和８年（２０２６年）２月１８日（水）から２月２０日（金）正午までとし、この期間に次項ウの出願変更の手続をすべて完了するものとする。受付時間は、午前９時から午後４時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願変更は受け付けない。

ウ 出願変更の手続は、次のとおりとする。

※次の手続を、出願システムを通じて行う。詳細は「インターネット出願の手引き」等を参照のこと。

(ア) 出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校校長に、「出願変更願（甲）」（様式１３）及び「出願変更願（乙）」（様式１４）を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願（乙）」を受け取る。

(イ) 受け取った「出願変更願（乙）」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身中学校長を経て、出願変更先の高等学校長に提出し、受検票の交付を受ける。

(ウ) 出願変更した者が、自己申告書を提出していた場合、その自己申告書を本人宛て、親展便にて返却する。また、出願変更した者は、自己申告書を新たに作成し、出願変更先の高等学校へ提出することができる。

(7) 出願取消し（「出願取消し」とは、出願を取り消した後、どの高等学校へも出願をしない場合をいう。）

出願取消しの場合は、令和８年（２０２６年）２月２４日（火）から３月３日（火）午後４時までに、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。ただし、土曜日及び日曜日、本校代休日である３月２日（月）は除く。

7 学 力 検 査

(1) 学力検査日時

令和８年（２０２６年）３月４日（水）及び５日（木）の両日、午前１０時から実施する。

(2) 検査場

熊本県立済々黌高等学校

(3) 検査教科

国語、社会、数学、理科及び英語（リスニングテストを含む。）の５教科

(4) 集合時刻及び集合場所

両日とも午前９時１０分までに受検票、筆記用具持参のうえ、本校体育館に集合すること。

(5) 学力検査時間割

第1日 3月4日(水)

	教科	開始時刻	終了時刻	検査時間(分)
第1時限	国語	10:00	10:50	50
休憩				
第2時限	理科	11:10	12:00	50
休憩				
第3時限	英語 (リスニングテストを含む。)	13:10	14:00	50

第2日 3月5日(木)

	教科	開始時刻	終了時刻	検査時間(分)
第1時限	社会	10:00	10:50	50
休憩				
第2時限	数学	11:10	12:00	50

(6) 受検者は、受検票(令和8年(2026年)2月23日(月)から3月4日(水)までの間に
出願サイトを通じて印刷する。)、筆記用具、消しゴム、定規、コンパス、うわばき、下足袋を持
参すること。ただし、三角定規、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、電卓、
計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器(携帯電話等)、ウェアラブル端末
(スマートウォッチ等)等、検査上公正を欠くものの検査を実施する教室への持ち込みは許さな
い。

8 選抜の手順

- (1) 受検者の中で、「学力検査を行った5教科の検査得点を合計し、合計点の高い順に順位をつけたもの」と、「調査書の評定については、県の規定手順で総計点を算出し、その高い順に順位をつけたもの」が、ともに募集人員以内にある者を対象に、第1選考として、その中から合格者を決定する。
- (2) 第1選考での合格者数が募集人員に満たない場合、学力検査を行った5教科の検査得点の合計を5倍した点数と第1選考で使用した調査書の評定の総計点とを合計し、合計点の高い順に順位をつけたものを選抜の主たる資料として残りの合格者を決定する。

9 合格者の発表

- (1) 発表の日は、令和8年(2026年)3月12日(木)とする。
- (2) 受検番号で発表する。本校における掲示の発表は行わず、特設Webページで発表する。詳細については、別途通知するとともに県教育委員会のホームページに掲載する。個人宛の可否の通知は一切行わない。また、電話による問い合わせにも応じない。

10 後期(一般)選抜の追検査

(1) 資格

本校の後期(一般)選抜に出願しており、病気その他やむを得ない事情により、後期(一般)選抜の学力検査(以下、「本検査」という。)を受検することができなかった者で、その理由が出身中学校長によって証明された者。

(2) 入学者選抜の方法

本検査の入学者選抜の方法に準ずる。

(3) 募集人員

若干名（本検査においてすでに募集定員を満たしている場合、本検査の受検者とは別に募集定員を超えて入学を許可する場合もあり得る。）

(4) 申請期間及び手続等

ア 希望者は、令和8年（2026年）3月4日（水）から3月9日（月）までの間、出身中学校長を経由して、本校校長に、追検査受検願（様式15）を紙媒体で提出すること。受付時間は、毎日午前9時から午後4時までとする。

イ 本校校長より、出身中学校長へ3月10日（火）午後4時までに追検査承認の可否を伝える。また、出身中学校長は、当該生徒にも速やかに追検査承認の可否を伝えること。なお、本校校長から追検査の受検が承認された者（以下、「対象者」という。）のみ追検査を受検することができる。

(5) 選抜

ア 学力検査

(ア) 学力検査日時

令和8年（2026年）3月13日（金）、午前9時30分から実施する。

(イ) 検査場

熊本県立済々黌高等学校

(ウ) 学力検査問題

a 検査教科、検査時間及び配点

(a) 検査教科は、国語、数学及び英語の3教科とする。なお、英語の検査においてリスニングテストは実施しない。

(b) 検査時間は、各教科とも50分とする。

(c) 配点は、各教科とも50点とする。

(d) 対象者のうち、海外帰国生徒等の特別措置を承認されている者については、国語、数学及び英語のうち、承認された教科での実施とする。

b 学力検査時間割

3月13日（金） ※集合時刻は9：00とする。本校黌士館に集合すること。

	教科	開始時刻	終了時刻	検査時間（分）
第1時限	国語	9：30	10：20	50
休憩				
第2時限	数学	10：40	11：30	50
休憩				
第3時限	英語	11：50	12：40	50

(エ) 選抜の手順

学力検査の結果を「10（2）入学者選抜の方法」に定める資料の一つとして選抜基準を定め、選抜を行う。なお、面接、実技検査は実施しない。

(オ) 受検者の携帯品

本検査に準じる。

(6) 合格者の発表等

ア 発表の日は、令和8年（2026年）3月17日（火）とする。

イ 選抜結果について、郵送で令和8年（2026年）3月17日（火）に、対象者に通知（様式16）するとともに、出身中学校長に通知（様式17）し、発表に代える。ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。なお、電話による問い合わせには応じない。

1.1 二次募集

合格者数が募集定員に満たない場合は、二次募集を実施する。

1.2 合格者への説明会について

合格者は、令和8年（2026年）3月13日（金）午後1時30分に、保護者同伴のうえ、本校体育館に集合すること。受付は午後1時から行う。当日無届けで出席しない者は、本校入学の意志がないものと認め、合格を取り消すことがある。なお、日時の変更が生じる可能性もある。詳細については、3月5日（木）学力検査第2日終了後に受検生に連絡する。追検査及び二次募集に係る合格者への説明会については別途連絡する。

1.3 郵送による個人情報提供について

- (1) 提供する個人情報は、令和8年度（2026年度）熊本県立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査の教科別得点及び合計得点である。
- (2) 提供を希望できる者は1.3（1）の学力検査の出願者本人である。
- (3) 令和8年（2026年）3月25日（水）から3月27日（金）までの間に、本校から本人宛て簡易書留にて発送する。
- (4) 提供を希望する出願者は、提供希望願（様式2.3）及び返信用封筒（長形3号）を、令和8年（2026年）2月24日（火）から2月26日（木）までに本校校長に提出すること。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。なお、返信用封筒には、出願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、返信用切手460円分（郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分）を貼ること。
- (5) 出身中学校長は、入学願及び提供希望願により、提供の希望の有無を確認すること。さらに、返信用封筒の宛名が出願者本人であり、宛先が出願者本人の住所であることを入学願により確認すること。また、切手の貼付の有無も確認すること。

1.4 その他

- (1) 入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。
- (2) この要項に記載のない事柄については、「令和8年度（2026年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」（熊本県教育委員会）を参照すること。
- (3) 受検生の検査場下見は、令和8年（2026年）3月3日（火）の午後2時30分～午後3時30分とする。ただし、校舎内への立入りはできない。
- (4) 本校内には、駐車場の余地がないので、検査当日、合格者説明会の日に、受検生並びに付添いの自家用車の駐車はできない。

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2丁目2番1号

熊本県立済々黌高等学校

TEL (096) 343-6195

FAX (096) 346-8943